

中小企業海外展開セミナー

2017年9月1日

JICA中小企業向け
普及・実証事業の活用

(株)インフォマテイクス
(株)建設技研インターナショナル

(株)インフォマティクス 会社概要

- 設立 :** 1981年10月1日
- 従業員数 :** 役員以下197名
- 営業拠点 :** 川崎本社、大阪営業所、名古屋営業所
- 主な業務 :** GIS・CADに関するシステム開発、販売、コンサルティング、
データ作成、サポート



- ▶ 建設技術研究所（CTIE）は1945年に日本で最初の建設コンサルタントとして誕生し、現在では総合建設コンサルタントとして活動。
- ▶ 建設技研インターナショナル（CTII）はCTIEから国際業務を専業とする戦略子会社として1999年に分社。
- ▶ 売上高 32億4714万円（2016年度実績）
- ▶ 社員数 154名（2017年4月現在）



- ▶ CTIグループは現在4ヶ国に連絡事務所を設置している（カンボジア、モンゴル、フィリピン、パキスタン）。
- ▶ CTIIはフィリピン国には今年8月にフィリピン事務所を設置しました。
- ▶ CTIEは中国およびミャンマーに子会社を有しています。

- Area of Expertise**
- 水資源開発管理
 - 洪水および排水対策
 - 防災
 - 道路交通・橋梁
 - 環境
 - 地域社会開発

▶ CTIIはこれまで**世界95ヶ国**において、計740のプロジェクトを実施してきている。

実施地

- フィリピン共和国 パンガシナン州政府 人口約295万人
- +3市町(リンガエン町(州都)、ダグパン市、ビンマレイ町)
- 災害被害、システムへの期待・意欲的、フィ国の一般地方都市





GeoCloud 統合型GIS

各組織、各部門が所有・利用している**地図及び管理情報**を共通のデータベース(共用空間データベース)として集約し、データ間の連携を可能にする。

- 各部門が共有する地図データを集約、連携を可能にする仕組みを提供。
- クラウド技術を活用することにより、情報共有と維持管理を容易かつ低コストに実現。

2012年 海外展開検討 FS開始

JICA案件挑戦

2012年7月	案件化	ベトナム	自治体	統合型GIS	不採択
2013年5月	案件化	ベトナム	自治体	統合型GIS	不採択

CTII ↓

2014年5月	普及実証	フィリピン	警察	犯罪情報システム	不採択
2014年6月	案件化	フィリピン	自治体	情報共有（防災）	不採択
2014年10月	普及実証	フィリピン	パンガシナン州	統合型GIS（全）	不採択
2014年12月	案件化	フィリピン	公共事業省	モバイルGIS	不採択
2015年4月	普及実証	フィリピン	パンガシナン州	統合型GIS（防災）	採択
2016年3月	普及実証事業スタート				

事業内活動

①: 情報の共有

関係機関間での意見交換と情報共有
Steering Committeeの開催



②: GeoCloudの導入

製品準備、設置調整、導入、トレーニング
の実施など。



③: ワークショップと効果検証

製品の実践的な運用と効果的な利活用をワ
ークショップにより習得。実施結果を
検証し、製品導入効果の検証。



④: 普及事業

製品の普及活動。セミナー、本邦受入れ
活動など。



本件におけるオーナーシップ&パートナーシップ

ステージ	作業項目	インフォマ	⇐オーナーシップバランス⇒	CTII	CTIIIによる具体的サポート内容
企画書 提出段階	調査概要・デマケ相談			普及実証担当、レポート担当 契約から精算までの一連の手続きについての相談	
	事前調査(現地)			マニラ事務所からの専門家派遣・アドバイス ミニッツ作成相談(サンプル供与、様式相談、チェック)	
	企画書作成			全体チェック・修正及び最終確認・修正、普及実証部分を担当 CTII業務部による見積もり作成相談・サンプル提示	
	契約交渉			CTII営業企画部が契約交渉に参画 契約書時に取り交わす書類についてのアドバイス(契約3点セット、見積書)	
普及・ 実証段階	現地調査・インタビュー			普及実証にかかる現状分析調査およびインタビューの実施	
	機材設置・システム構築			システムにインプットすべき防災情報の明確化(普及実証実験に係る)	
	システムO&M指導・支援			普及実証に必要な解析機能の説明	
	セミナー・STC会議の開催			参加組織・人員構成に係るアドバイス・参加およびプレゼン実施	
	普及実証実験の実施			ワークショップ3回開催、成果の整理	
	レポート			普及実証部分を担当 全体チェック・修正及び最終確認	
	JICA月報			最初の数カ月以降はInformaticsが管理・提出	
	精算			CTII業務部による精算書類へのアドバイス及びチェック	

- **海外展開のきっかけ・動機づけをいただく**
- **活動支援**
 - JICA
活動経費、アドバイス、現地事務所からの支援、知名度・信頼
 - 現地JICA専門官、先輩企業からのアドバイス
- **現地パートナーの本気を得る**
- **現地導入事例**
- **人脈・コネクション**
 - 現地調査
 - 本邦受入れ
- **経験**
 - 手続き
 - 活動の段取り

- **中小企業としての限度**

- 人材
- 知識：計画立案、海外活動の段取り、ODA関連知識と手続き（MM、SC）、JICAの役割など
- 採択前の活動（事業と役割の説明・見積取得）・採択後の計画

- **JICAプロジェクトという誤解**

- 現地の方の理解

- **信頼できるパートナーが不可欠**

- **計画通りの実施**

- 機材調達、会議招集、必要書類が遅れる
- 費用の変更
- 状況や要望の変更

- **社内の協力**

- 人材、理解、トップの意向

- **カウンターパートナーの協力**

- リーダーの協力と理解
- 参加者の協力とやる気 注：異動・退職

- **コンサルタント**

- 専門分野（開発）、信頼、コミュニケーション
- 最初の役割・活動分担
- 採択前の支援と関わり

- **本来の趣旨と目的**

- 事業の実施で終わらない。今後の活動



ínformatix

